

令和5年度第2回八幡市都市計画審議会議事録

日 時：令和6年2月16日(金) 午前10時00分～午前10時46分

場 所：八幡市役所5階 会議室5-1

出席者：(委 員) ○出席

岡山会長 久保委員 田中委員

小北委員 山田委員

浅山委員(代理出席：高橋氏) 井上委員 柴田委員(代理出席：殿岡氏)

長村委員 小泉委員 辻委員

○欠席

なし

出席者数11人／全員数11人

(市) 川田市長(挨拶、諮問)

西村副市長

平田理事

(事 務 局) 建設産業部：藤田部長、田中参事

都市整備課：小川主幹、林課長補佐、岡村総括主任、
藤堂主任、森岡技師

1. 開会

- ・会議の成立の確認

2. 市長挨拶・諮問書の提出

- ・市長挨拶
- ・諮問書提出
- ・会長挨拶

(会長)

ただいまから令和5年度第2回八幡市都市計画審議会を開会させていただきたいと思ひます。審議会条例にしたがい私の方で議事を進行させていただきます。よろしくお願ひいたします。

気候も暖かくなったり寒くなったり、不順な天候が続いていますが、これから3月、4月に向けて春めいて、気候も良くなっていくことを期待したいと思ひます。

都市計画に関連しましては、今年早々に能登半島の方で地震が起きました。この場をお借りして犠牲になった方に哀悼の意を表したいと思ひます。また、改めまして都市基盤、都市計画の重要性というものを認識しました。本審議会は重要な都市計画を審議

する会ですので、これからも丁寧に、慎重に審議させていただきたいと思っておりますのでよろしくお願いたします。

- ・議事録の署名委員の指名について

(会長)

本日の署名委員は田中委員、辻委員にお願いします。

- ・傍聴許可手続き
傍聴希望なし。

3. 議事

(1) 綴喜都市計画区域区分の変更について（諮問）

(2) 区域区分の見直しに伴う市決定の都市計画（案）について（報告）

●質疑応答

(委員)

岩田大谷地区については、京田辺市に近い場所にあると思います。低層の住居地域にするということで、この地域に住んだ児童の教育のことを考えると、美濃山小学校に通うことになるのか、その辺の考え方があれば教えてください。

(事務局)

委員ご指摘のとおり、岩田大谷地区は京田辺市と隣接する区域です。道路や上下水道等のインフラや学校のことについては京田辺市とこれまでも調整を重ねております。この調整は完了しておりませんが、現時点の基準ではこの地域に住む児童につきましては有都小学校に通っていただくこととなります。インフラ等につきましては、引き続き京田辺市と調整していきたいと考えております。

(会長)

区域区分の基本的な考え方といたしまして、八幡東 IC 周辺地区と戸津地区は現時点でも地区計画が定められていますし、これから計画的な市街化が図れる地区になります。一方、岩田大谷地区につきましてはフレームとしては市街地として扱うということですが、制度的には開発の熟度が低いので、今回の見直しでは保留として、次回の見直しまでに開発の熟度が高まれば市街化区域に編入するという扱いにさせていただきたいということです。

(委員)

状況が理解できました。ありがとうございます。

●審議等

(1) 綴喜都市計画区域区分の変更について（諮問）

○異議なし。原案どおり可決。

(2) 区域区分の見直しに伴う市決定の都市計画（案）について（報告）

○意見なし。

4. 事務連絡

(1) 今後の予定について

今回報告した市決定の都市計画について、今後、審議会へ諮問させていただきたいと考えています。

5. 閉会

以上